

口腔機能管理を理解するために 多職種による地域連携 – 病院から地域へ

神戸常盤大学短期大学部
医療法人社団関田会 ときわ病院
足立了平
r-adachi@tokiwa-hospital.or.jp

「口腔ケア」の功罪

口腔ケア \neq 口腔清掃



歯みがきができていない



口腔機能が低下

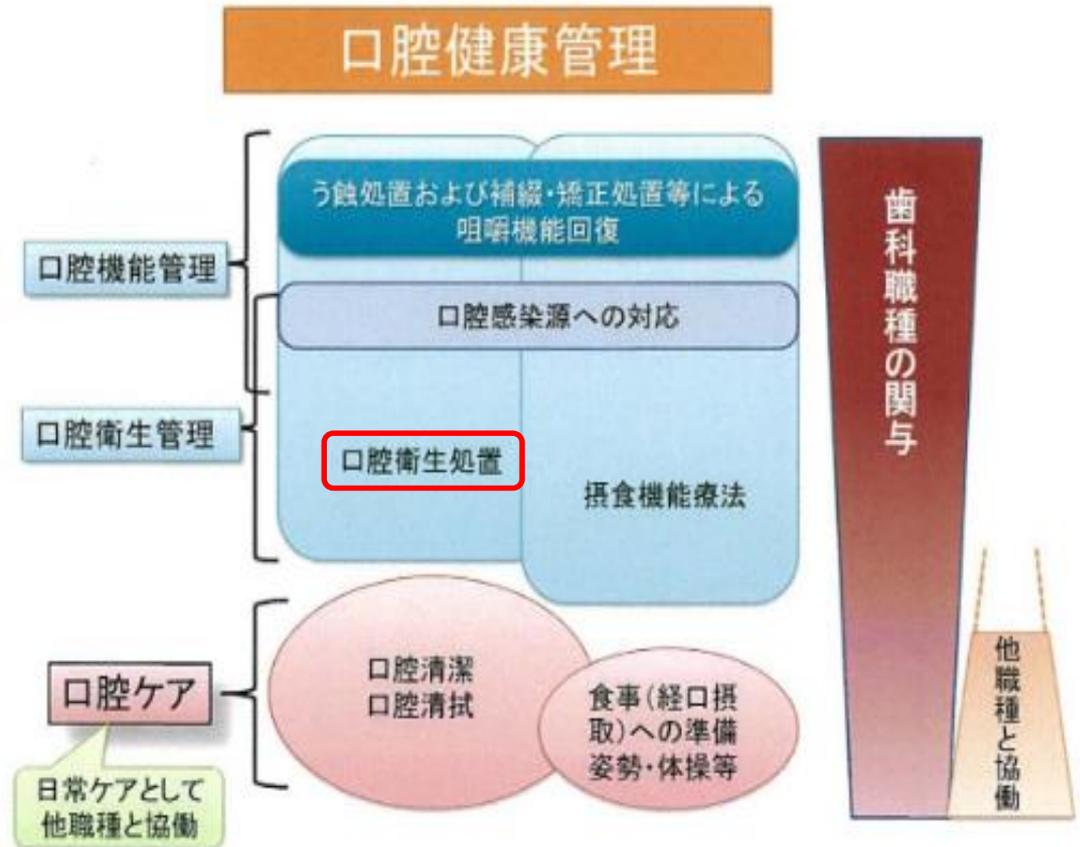
口腔健康管理

- 口腔健康管理（歯科職種）

- ① 口腔機能管理
- ② 口腔衛生管理

- 口腔ケア

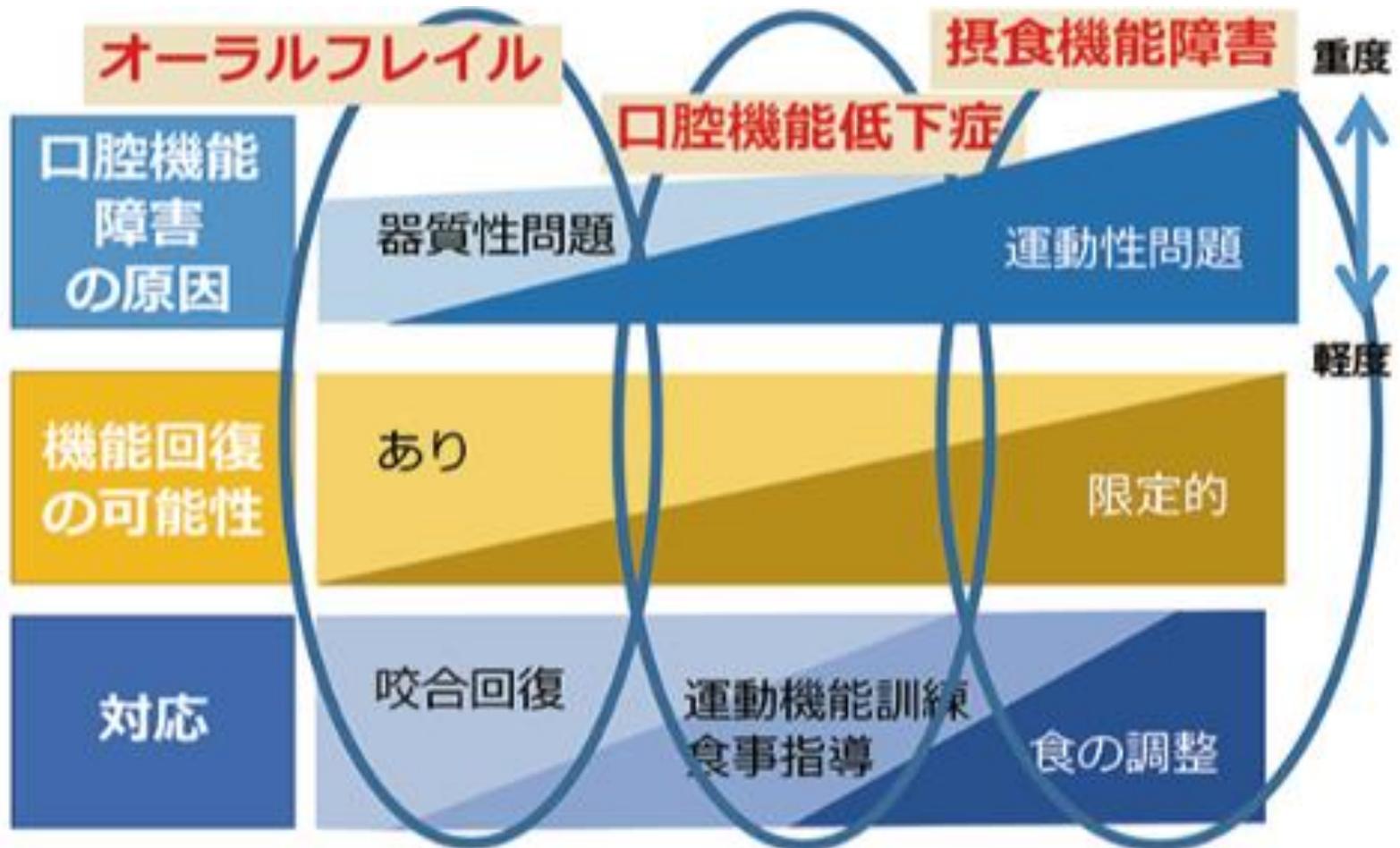
- ① 日常のケア
 - ✓ 口腔清掃・清拭
 - ✓ 食事への準備
 - ✓ リハの準備



口腔機能（低下症）の評価

- 診療報酬上の評価（7つの下位症状）
 1. 口腔衛生（不良）
 2. 口腔乾燥
 3. 咬合力（低下）
 4. 舌口唇運動機能（低下）
 5. （低）舌圧
 6. 咀嚼機能（低下）
 7. 嚥下機能（低下）

口腔機能低下症の位置づけ



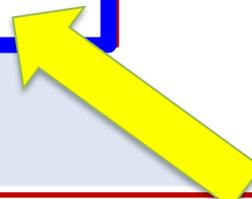
フレイル

『**身体**』の虚弱
Physical frailty

= 筋肉量減少
(サルコペニア)

『**精神心理**』の虚弱
Mental frailty

『**社会性**』の虚弱
Social frailty



低栄養の原因

多剤併用

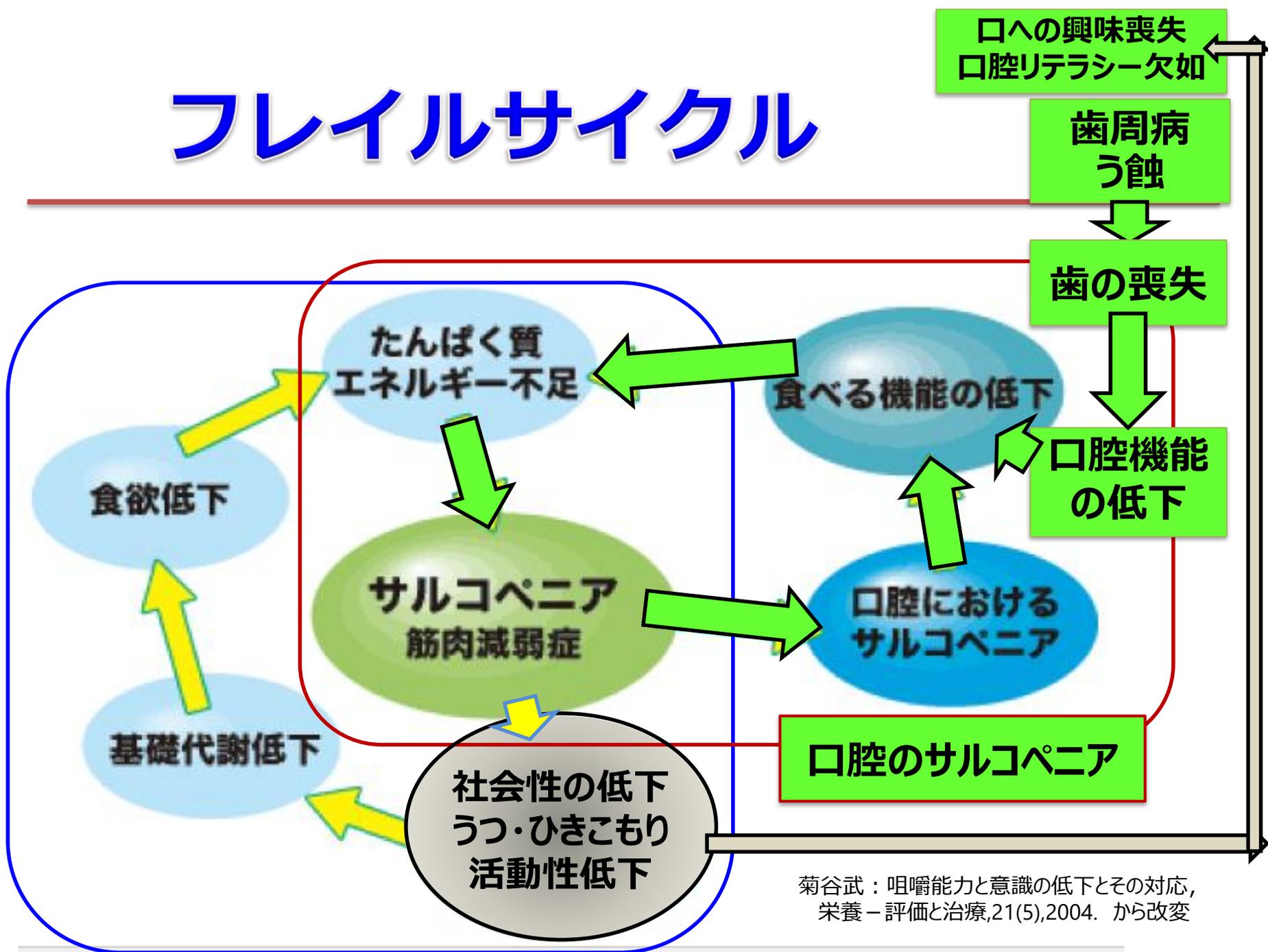
独居

うつ症状

嚥下障害

歯科疾患

フレイルサイクル



菊谷武：咀嚼能力と意識の低下とその対応，
栄養－評価と治療，21(5)，2004． から改変

高齢者の歯科疾患

	治療必要	治療不要	計
訴えあり	27	0	27
訴えなし	49	2	51
計	76	2	78

訴えのない高齢者に歯科治療を行ったら

意識レベルが改善

ADLが改善

栄養状態が改善

周術期口腔機能管理による術後肺炎発症予防の効果

背景

ガンの手術後に発症する術後肺炎は発症率は高くないが、発症すると死亡率を高め、入院日数が伸びてコストがかかる合併症である

術後肺炎は口腔内や咽頭にいる細菌を誤嚥してしまうことで発症すると言われており、**術前の口腔ケア**によって口腔内の細菌数は減少すると報告されている

しかし、**術前の歯科医師による口腔ケア**が実際に術後肺炎を減少させているかは未だはっきりわかっていない

【結果】

1. 解析対象：50万9,179人
2. 歯科による術前口腔ケア：8万1,632人 (16.0%)

術前口腔ケアを受けなかった患者群と比較して肺炎が減少

1. 術後肺炎の発症率：3.8%⇒3.3% (-0.48)
2. 手術後30 日以内の死亡率：0.42%⇒0.30% (-0.12)
 - ① 食道がんの患者で効果が大きかった
 - 術後肺炎リスク差：-2.44%
 - 手術後30 日以内死亡リスク差：-0.36%

医療介護連結データを用いた研究事例

口腔ケアの重要性

老人保健施設で口腔衛生管理加算を算定していた利用者430名について
退所後の口腔ケアの状況及び肺炎の罹患状況をレセプトで把握

	ハザード比	ハザード比の 95% 信頼区間		有意確率
		下限	上限	
性(女性)	0.83	0.59	1.16	0.264
認知症(あり)	1.56	1.17	2.08	0.003
糖尿病(あり)	2.15	1.37	3.35	0.001
脳血管障害(あり)	1.86	1.40	2.47	< 0.001
退所時年齢	1.02	0.99	1.04	0.167
歯科受診(あり)	0.50	0.32	0.79	0.003
介護保険口腔ケア関連加算(あり)	0.98	0.63	1.53	0.946
要介護度	1.15	1.02	1.29	0.021

定期的に歯科受診している人は、肺炎になる確率が半分になる

入院患者の口腔内環境と栄養状態

ときわ病院入院患者 n=850

歯科介入	必要 (n=307)	不要 (n=543)
MNAの平均値	8.98 ±4.52*	12.96 ±2.79

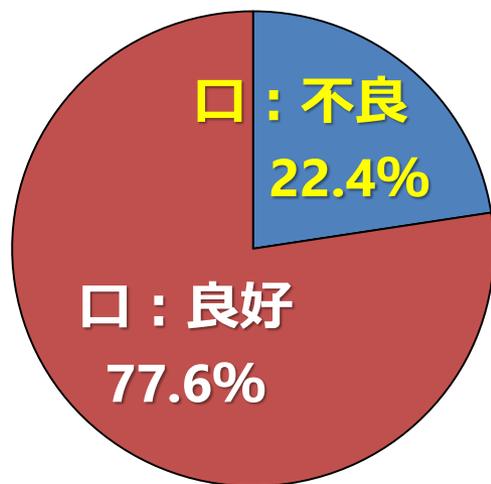
口腔アセスメント：清掃、歯、歯肉・粘膜、乾燥、舌、義歯 の状態

MNA®：Mini Nutritional Assessment®（簡易栄養状態評価表）

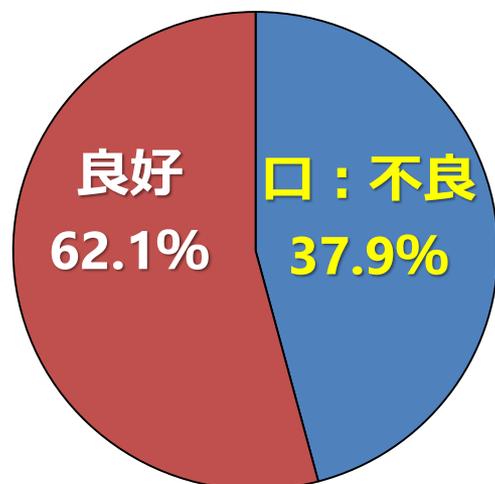
0~6：低栄養 7~11：栄養不良 12~14：良好

**歯科の介入が必要な患者は、
不要な者より栄養状態が不良である**

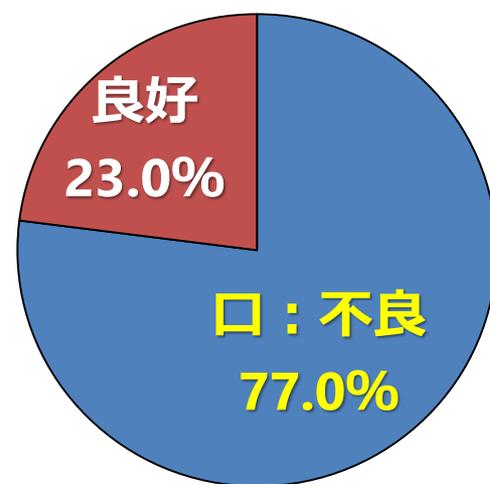
栄養状態と口腔環境の関係



栄養良好群
(n=576)



軽度低栄養群
(n=87)

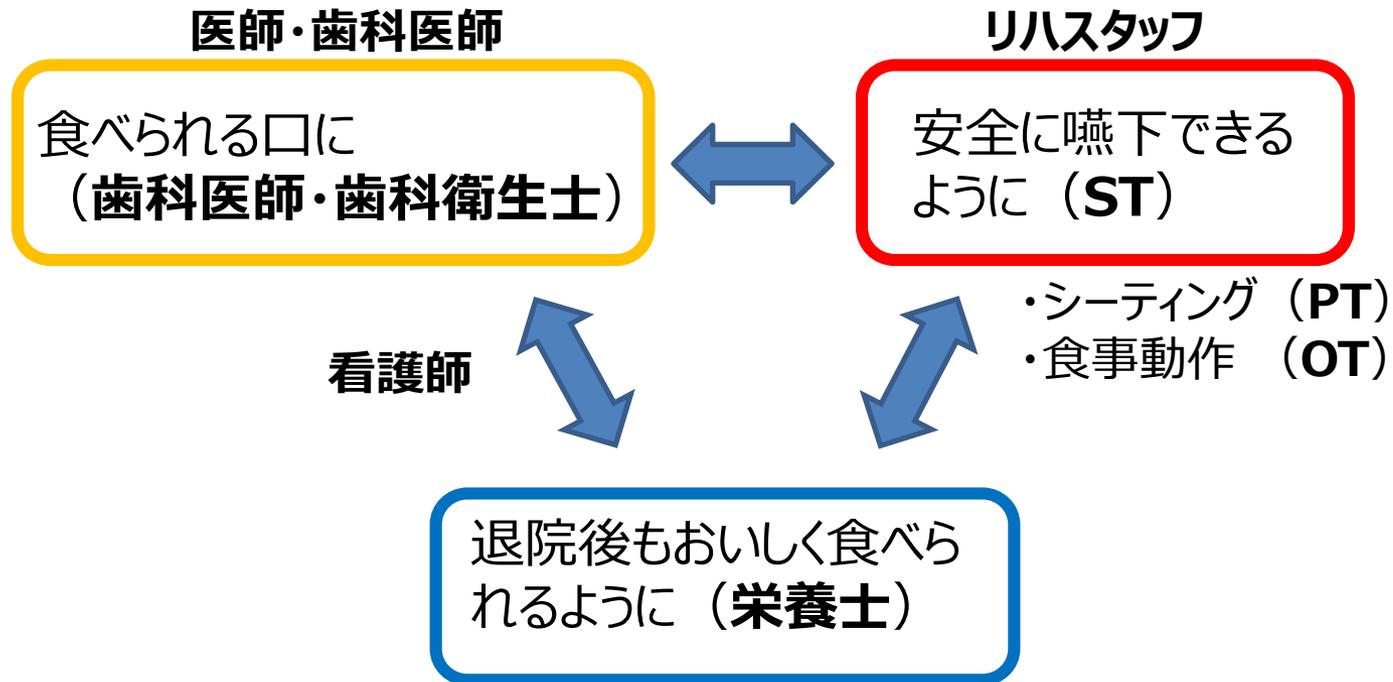


重度低栄養群
(n=187)

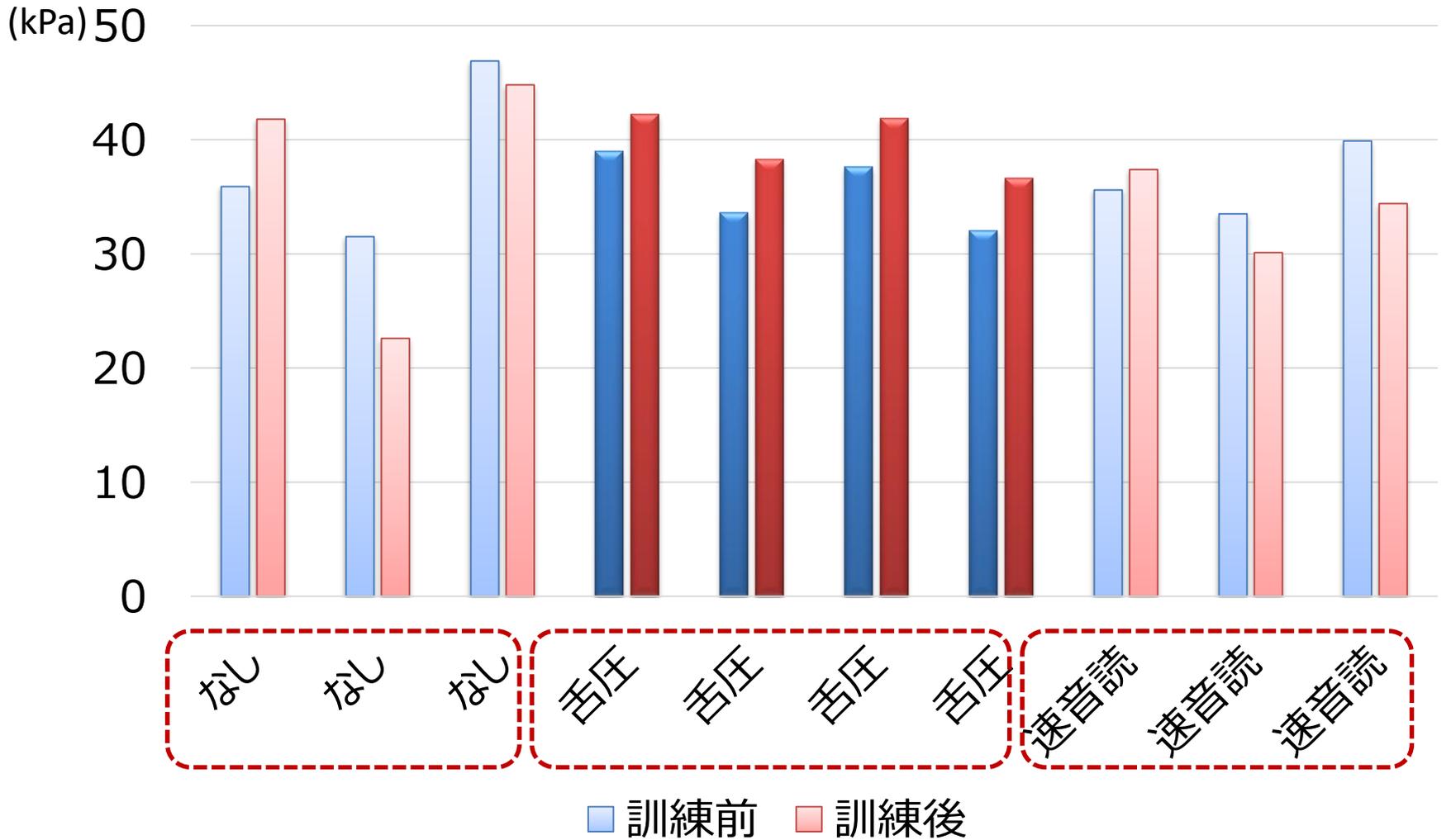
歯科介入の必要度が高いほど
低栄養状態は重度

食支援の3本柱

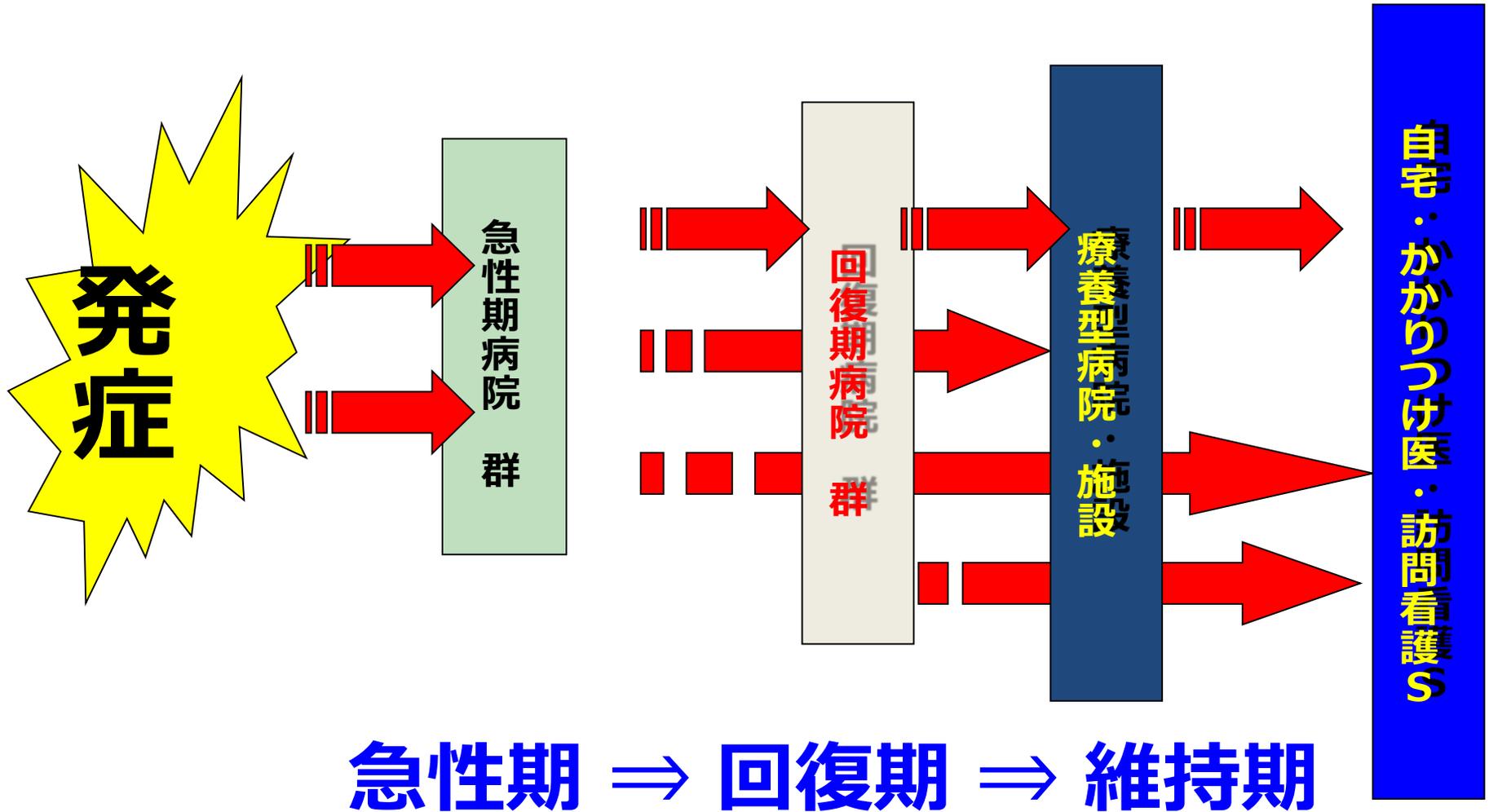
① 口腔ケア ② 摂食機能療法 ③ 栄養指導



舌圧 (訓練前-後)



脳卒中地域連携パス



口腔ケアを定着させるには

